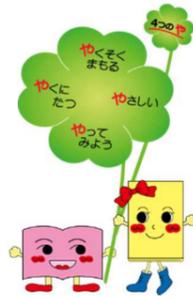


図書館だより

NPO 法人はまでら 4 つのや図書館
第 90 号 令和 5 年(2023) 7 月 5 日



暑中お見舞い♥ ~皆様と一緒に、この夏を乗り切りたい~

館長 由良 芳子

今年は、真夏日も、梅雨入りも早くにやってきましたので、早めの暑中お見舞い申し上げます。コロナや熱中症の対策をしながらの毎日ですが、皆様と一緒に、この夏を乗り切りたいと思います。そのためにも、皆様とシェアしたい明るい話題を紹介いたします。

図書館だより89号の、ハマデラソウと牧野富太郎博士の記事を読んだエピソードが、熊本市の池永文浩さんから届きました。なんでも、以前、熊本へ牧野富太郎先生が来られての植物採集の際、お父様が参加されていたとか！また、『牧野日本植物図鑑』は新旧数冊がお手元にあるとのこと、思わず、『わたしのお気に入りの一冊』として、紹介してほしいとお願いしました。図書館だより91号に掲載できればと思っています。お話の中で「ハマデラソウはこの図鑑には見つからない。図書館だよりにも説明があったが、『外来種』だからだろう」と語っていただきました。そして、ハマデラソウの歌や諏訪森音頭も聞いたと、明るい応援のメッセージをいただきました。

次に、浜寺校区自治連合会・前会長の永井昭義さんが、元気に育てているハマデラソウを届けてくださいました。「NHK 連続テレビ小説『らんまん』の主人公のモデル・牧野富太郎が名付けたハマデラソウ」と看板にあります。ハマデラソウの種ができるのは7月~8月にかけてとすることで、種をご希望の方には、差し上げようと『ハマデラソウを守る会』会長の吉田章人さんからもお話いただきました。希望される方は、右欄の要領で当図書館までお申し込みください。



『わたしのお気に入りの一冊』

ご自分のお気に入りの一冊を紹介しあうコーナーです。

書名：『瓢箪から人生』 著者：夏井いつき（小学館） 紹介者：熊野 ひとみさん（神奈川県）

テレビ番組『プレバト！』の俳句の先生、なっちゃんこと夏井いつきさんの俳句人生が軽妙なタッチで語られています。

彼女が30年間俳句の種蒔き運動を続ける中、句会ライブや番組に寄せられて、心に響いた俳句の数々が紹介されます。その中で私は、3歳児のつぶやきに母親が季語を添えると俳句になるということに感心し、5・7・5の17音に作者の人生が見えることも知りました。自分の周りにある素材に気づきさえすれば、俳句は作れると彼女は言います。

いつきさんが紹介する投句者とのエピソードも興味深く、引き込まれました。投句を通じて俳句の作者といつきさんとの出会いがあり、その出会いが思いもかけぬ次のステップに繋がります。まさに瓢箪から駒の人生なのです。

「プレバト」出演からいつきさんは全国区の顔となり、今まで作ったことのない人達にも俳句を身近に感じさせ俳句を始める人が増えています。私も作れるかなと思った一人です。

この本では彼女の学生時代・教師時代を経て65歳の現在までの人生の悲喜交々が、有名無名の俳人の句と共に描かれ、テレビでは見られない素顔のいつきさんがそこにいます。俳句って面白いなあと改めて感じた一冊です。

『しずくちゃんオリンピックだよ』 著者：ぎぼりつこ（岩崎書店）

紹介者：小学3年 白野詩子さん（大阪府堺市）

さいしょ、あせおくんという子が、オリンピックにパンくいきょうそうがあるとおもっているところがおもしろかったです。

いっぱい、せんしゅがでてきてるところが、みんなすごくかわいくてすきでした。「しずくシリーズ」ほかにもかりたくなってきました。

オリンピックのことがよくわかる場所があったので、ぜひよんでみてください。



コロナ禍を経て、これからの図書館

☆新型コロナウイルス感染防止対策が緩和されたことを受け図書館内も見直しを行いました。

○5月以降は扉や壁に貼っていた注意喚起の掲示物を撤去し、マスクについても個人の判断にお任せしています。また、宿題や折り紙などのご希望があるので、小スペースを設けています。絵画やお習字は無理ですが、ドリルなどの宿題は夏休みに限らず可能です。夏休みの宿題サポートについては、今年度の実施は見送り、来年度の再開を目指します。

○他団体から読み聞かせの依頼を受け、6月より『出前・読み聞かせ』を再開しました。

『おっちゃんのお読み聞かせ』は、8月の夏休みお楽しみ会から再開します。（下欄の日程予定です。お楽しみに！）

○『歴史探訪研修』は、今年度も実施予定です。また『堺・歴史ウォーク』は今年度の再開に向け、講師の土肥先生と調整中です。ぜひご参加ください！

◎2023年5月28日(水)浜寺三光会館にて、『はまでら4つのや図書館ボランティアグループ「4つのや」』の総会を行いました。上記の情報共有や、ボランティアスタッフからの質問を受けたり情報交換を行いました。

4年ぶりの開催！ ——夏休みお楽しみ会 &おっちゃんのお読み聞かせ——

日にち：2023年8月23日(水)
スケジュール
14:45 4つのやの歌
15:00 おっちゃんのお読み聞かせ
(中井さんのこわ〜いお話)
15:20 パネルシアター・紙芝居 他



☆長い間できなかったイベントが復活します！
ぜひ来てくださいね！！

ご希望の方はご連絡ください!!

★ハマデラソウの種
図書館だより91号(2023年9月6日発行)発送時に同封します。ご希望の方は、**ご住所・お名前**をご明記の上**ハガキまたは mail**にてご連絡ください。

★図書館だよりの郵送停止
総会資料をお送りした際、本会正会員のY氏より、『費用削減のため、郵送の代わりに、メール添付ファイル・Webサイト更新などでご案内頂く形でも私個人的には問題ありません。』とのご連絡をいただきました。図書館だよりはホームページにも掲載してあります。(バックナンバーもご覧いただけます)郵送停止をご希望の方はご連絡ください。なお、発行時に公式LINEにてお知らせしますので、お友達登録をお願いします。(下欄地図下にあるQRコードより友達追加)

ハガキ送付先：〒592-8348
堺市西区浜寺諏訪森町中1丁103-1
はまでら4つのや図書館 宛

Mail アドレス：yottunoya@hotmail.com
※図書館でもお受けできます。お名前とご住所をお届けください。口頭でのご連絡はお控えください。

梅干のお焦げおにぎり祖母の味	啓子
干し梅をかみしめ思ふ心のひと	直子
梅干や季節移ろふ心地良さ	昭義
人形と粥と梅干病み上がり	勝子
梅干は嫁ぎ先に初対面	ひとみ
梅干を湯呑みにひとつ朝の祖母	ユウ子
梅干を探し完食塩むすび	忍
晴れ願ふ三日三晩の土用干し	幹子
浜寺の噴水新たミスト付き	勝義
木下闇潜り光の道ありき	雅
若葉風微かにゆれる亡姉の書	文浩
弁当箱梅干だけは指定席	芳子

次回(九月)の兼題は「菊」
または自由
*投句締切 八月二日(水)

俳句ができたよ・きりり十選 九十九号
令和五年七月五日

2023年7月・8月・9月の開館日時

どなたでもご利用いただけます。

◎水曜日14時~17時
7月: 5日・12日・19日・26日
8月: 2日・9日・16日・23日・30日休
9月: 6日・13日・20日・27日

◎木曜日10時~17時
(第2・第4木曜日 12時~)
7月: 6日・13日・20日・27日
8月: 3日・10日・17日・24日・31日休
9月: 7日・14日・21日・28日

2023年度 NPO 会員募集

2023年4月~2024年3月の会員を募集しています。図書館でも受け付けます。

ご支援よろしくお願ひします。
協力会員 1口 1,000円/年
賛助会員 1口 3,000円/年
正会員 1口 5,000円/年

口座名：NPO 法人はまでら4つのや図書館
◎ゆうちょ振込先 00950-9-171544
*払込票にご住所・お名前・お電話番号・会員種類をご記入のうえ、できるだけATMをご利用ください。

◎楽天銀行 支店番号 253
普通 7225222
*お名前の後に会員種類をご入力ください。

公式LINE ⇒

URL yottunoya-library.com
Mail yottunoya@hotmail.com

所在地：〒592-8348 堺市西区浜寺諏訪森町中1丁103-1(浜寺校区文化会館内)南海本線諏訪ノ森駅東側線路沿北へ

連絡・・・<警報(大雨、暴風、地震、津波、他)が発令されたときは、図書館は休館します。>

2023.7月の新着本より

当月の新着本のリストと紹介文の一部は図書館受付に掲示しています。ホームページにも掲載しています。

2023.8月の新着本より

《 著書ご寄贈 》 おふねが ぎっちらこ… さいとう しのぶ

ソーセージが、おふねをこいでふかふかパンのところへついたら、ホットドッグのできあがり！めだまやきにポテト、てんぷらたちは、おふねをこいで、どこに行くのかな？
どんな料理になるのかな？
♪おふねが ぎっちらこ
ぎっちらこ ぎっちらこ…
わらべうたのリズムが楽しい紙芝居。



バス ププー ひらぎ みつえ



ププー、バスがはしります。すれちがい、ガタゴトみち、お客さんののりおり。いろいろなバスのしかけをうごかして遊べます。じょうぶなつくりで、あかちゃんから楽しめるバスの絵本。ピンポーンのしかけも楽しい。

カッパーノ 森くま堂/いわさき さとこ

カッパーノはにんきもの。かがやくさらは、みんなのあこがれのまと。ところがある日、だいじなさらをクラスにとられてしまった！カッパーノは大切なさらをさがして旅にでた。人のすむさとへ、まちの通りへ……。やっとみつけたその先に、まっていたのは…！
カッパーノと一緒に絵にかくされたさらをさがそう。おしゃれなイタリアンテイストの伊達男カッパーノ、きょうもばっちり決まっています。



流人道中記 一上・下 浅田 次郎

【上巻】万延元年（1860年）。姦通の罪を犯した旗本・青山玄蕃に奉行所は切腹を言い渡す。だがこの男の答えは一つ。「痛えからいやだ」。玄蕃は蝦夷松前藩へ流罪となり、押送人の見習与力・石川乙次郎とともに奥州街道を北へと歩む。口も態度も悪い玄蕃だが、道中行き会う事情を抱えた人々を、決して見捨てぬ心意気があった。この男、本当に罪人なのか？

【下巻】「武士が命を懸くるは、戦場ばかりぞ」。流人・青山玄蕃と押送人・石川乙次郎は奥州街道の終点、三厩を目指し歩みを進める。道中行き会うは、父の仇を探す侍、無実の罪を被る少年、病を得て、故郷の水が飲みたいと願う女。旅路の果てで語られる、玄蕃の抱えた罪の真実。武士の鑑である男がなぜ、恥を晒してまで生き延びたのか？

江ノ島は猫の島である ～猫を眺める青空カフェである～ 鳩見すた

猫の声が聞こえる小路は、同居猫のワガハイの提案で『移動カフェ ENGAWA』を始めることに。お店も軌道にのり、今日も悩みを抱えた猫たちが訪れる。そして猫や飼い主たちの悩みを解決していくなかで小路の心にも少しずつ変化が……。猫に癒される青空カフェを舞台に紡がれる人間と猫のハートフルストーリー第2弾！

10ぴきのおばけと おおきなふね にしかわ おさむ



月刊保育絵本から生まれた大人気シリーズ書籍化第6弾。
かわいい10ぴきのおばけと、やさしいおじいさんが繰り広げる心温まるおはなし。今回は、おじいさんに友達の手紙が届くところからお話がはじまります。おじいさんの友達は大きな船の船長さんでした。5年ぶりに友達に会いに、おじいさんは10ぴきのおばけとこいぬをつれて港へ出かけることにしました。大きな船にはたくさんの施設があり、おばけたちはびっくり。そのうち船の中でかくれんぼをはじめました。さあ、こいぬはおばけをみつけられるかな？

わたしの気になるあの子 朝比奈 蓉子/水元 さきの



「女の子らしくしろ」と口うるさい祖父にモヤモヤと反感を覚える瑠美奈は、ある日、クラスメイトの詩音が坊主頭で登校してきたことに衝撃を受ける。
詩音は転校生で、最初からあまりクラスに溶け込もうとせず孤立していたのに、ますます浮いてしまう。瑠美奈は詩音が男子からかわれているのを見かけて助けるが、詩音は頑ななまま。実は詩音が坊主にしたのは、高校生の姉が、転校先の時代錯誤な校則に抗議するために坊主にし、周囲から理解されないでいるのを助けたかったためだった。それを知った瑠美奈は、なんとかそんな詩音を助けたいと思うようになり…。
「多様性」をテーマにしつつ、人を思うこと、助けあうことについて、深く感じられる物語。

MR 一上・下 久坂部羊

【上巻】中堅製薬会社のMRである紀尾中は、自社新薬の「診療ガイドライン」第一選択Aグレード決定のために奔走する。決まれば年間売上1000億円超のメガヒット商品となる。難攻不落、MR泣かせの大御所医科大学長からようやく内定を得た直後、外資ライバル社の鮫島による苛烈で卑劣な妨害工作で一転、新薬はコンプライアンス違反に問われる……。

【下巻】追いつめられた紀尾中とその部下たちは反転攻勢のため死力を尽くす。ようやくガイドラインの行方が見えた頃、かねてより紀尾中が大学と共同で進めていたがんワクチン研究を邪魔する新たな敵が今度は社内にも現れる。絶体絶命の窮地での疑惑、裏切り、暗躍、疑心暗鬼。紀尾中に勝機はあるのか。注目集める医薬業界の光と影を描くビジネス小説の傑作！

マイロのスケッチブック マット・デ・ラ・ペーニャ/クリスチャン・ビツソ/石津ちひろ

毎月最初の日曜日、マイロはお姉ちゃんと地下鉄に乗って出かけます。いつも期待と不安で緊張してしまうので、気を紛らわすために、まわりの人の見た目からその人の生活を想像して、スケッチブックに絵を描きます。でも、その想像は正しいのかな？



外見で人を判断することはできないことをテーマにした絵本であり、後半の思いがけない展開に、大人も子どももきっと心を動かされるでしょう。

しごとへの道1 パン職人 新幹線運転士 研究者 鈴木のりたけ

新シリーズ、読む「しごとば」が登場！迷って、悩んで、失敗して、自分のしごとをみつけるまでを、コマ割りのコミック仕立てで描いたリアルヒストリー。人生を変える言葉や人との出会いを、子ども時代から取材。しごとへの道はひとつじゃない！カラー16ページ、モノクロ176ページ、合計192ページの充実の読み応え！パン職人・新幹線運転士・研究者の3職業を収録。



少年と犬 馳 星周

傷つき、悩み感う人々に寄り添う一匹の犬は、なぜかいつも南の方角に顔を向けていた。人と犬の、種を超えた深いきずなを描く感涙作。(Amazonより)

カーテンコール 加納 朋子

閉校が決まった私立萌木女学園。単位不足の生徒たちをなんとか卒業させるべく、半年間の特別補講合宿が始まった。集まったのは、コミュ障、寝坊魔、腐女子、食いしん坊……と個性豊かな“落ちこぼれ”たち。寝食を共にする寮生活の中で、彼女たちが抱えていたコンプレックスや、学業不振に陥った意外な原因が明らかになっていく。生きるのに不器用な女の子たちの成長に励まされる青春連作短編集。

また明日 群 ようこ

平凡なサラリーマン家庭に育ったヤヨイは、お嬢様のユリコ、体が大きく優しいマスコ、お調子者のカツオ、隣家の息子タカユキと同じ小学校で学んだ。五人はそれぞれの道を歩み、還暦近くになって再会。会わない間に大人になったところもあり、変わらないところもあり……。ささやかなようできて、いろいろあった人生を生きてきた五人の物語。

小学館の図鑑 NEO アート 図解 はじめての絵画



「小学館の図鑑 NEO」から新シリーズ「小学館の図鑑 NEO アート」が登場！絵画にはじめて触れる子どもたちに向けて、絵の見方をわかりやすく、楽しくひもときます。
☆世界の名画 360点掲載
☆子どもが興味をもつテーマで鑑賞
☆鑑賞ポイントがひと目でわかる
☆絵を見るのが楽しくなる全5章立て

汝、星のごとく 凧良ゆう

——わたしは愛する男のために人生を誤りたい。

風光明媚な瀬戸内の島に育った高校生の暁海（あきみ）と、自由奔放な母の恋愛に振り回され島に転校してきた權（かい）。ともに心に孤独と欠落を抱えた二人は、惹かれ合い、すれ違い、そして成長していく。生きることの自由さと不自由さを描き続けてきた著者が紡ぐ、ひとつではない愛の物語。
——まともな人間なんてものは幻想だ。俺たちは自らを生きるしかない。

片をつける 越智 月子

隣の部屋に住む老婆・八重を助けたことがきっかけで、彼女の部屋の片づけを手伝うことになった阿紗。過去に生活雑貨店で働いていた経験から得た掃除のテクニックを八重に教えながら、彼女の部屋の片づけを始める。片づけるうちに明らかになる八重の過去。そして阿紗も、幼少期の荒れ果てた部屋の記憶が蘇ってくる……。自分に必要なもの、いらぬもの、欲しかったもの、嫌だったもの。思い出や物と向き合う中で、二人が選んだ道とは――。